

関西北陸ブロック 大山訪問研修2023

概要

日程：2023年9月2日(土)、3日(日)
場所：大山乳業農業協同組合、鳥取畜産農業協同組合 ほか

参加者

立命館(2)、龍谷大(1)、京教大(5)、京工繊(2)、京経短(5)、奈良女(3)、
奈良大(2)、滋大(3)、近畿大(3)、大経大(3)、阪南大(2)、関学大(1)、
神外大(1)、神親和(3)、大山乳業(1)、BK学生事務局(3)、連合会(1)、
BK職員(3) 計14会員44名



01 大山乳業について 知る時間

意外と知らない！？牛乳の知識を深める

行きのバスでは、大山乳業の職員さん作成のオリジナルクイズに取り組みました。「バター1kgを作るのに生乳何kgが必要？」「鳥取県に乳業メーカーは何社ある？」など、案外知らない牛乳の知識を深めることができました。

このクイズを持ち帰り、自大学の学祭の企画として落とし込んだ会員生協もあったそうですよ！



大山乳業さんに詳しく教えていただけのおかげで自分が無知だったことに気づきました。この学びを自大学に持って帰りたいと思います。
(近畿大1年)

02 大山乳業 牛乳・ヨーグルト工場見学

「大山」の現地で、大山乳業を学ぶ

大山乳業牛乳・ヨーグルト工場では、実際に大山乳業の製品が作られる様子を見学することができました。京滋奈良エリア・大兵和エリアの会員生協で取り扱いのある「大学生協牛乳/コーヒー」（白バラ牛乳/白バラコーヒー）も！普段はなかなか見られない裏側を見ることができ、消費者に届くまでの背景を知ることができていました。



日々、目にする牛乳やコーヒーの製造過程を知れて、面白かったです。
(京教大1年)

大学生協牛乳が関西限定と初めて知りました！生協で見つけたらみんなに言おうと思いました。
(京経短1年)

03 大山乳業 試食会 & 交流会

実際に食べて、良さを話して

大山乳業の職員さんとともに、大山乳業商品の試食と交流会を行いました。牛乳やコーヒーのほか、23年度秋の大山フェアで新たに販売される大福やシュークリームを試食し、一足早く商品の美味しさを体感しました。

また、交流会では、大山乳業の職員さんごちゃ混ぜの班を組みました。大山乳業のあれこれを聞くことができ、改めて大山乳業の魅力を実感することができました。



高品質な牛乳を作るために色々な活動をされていて、白バラ製品の美味しさが伝わりました。
(大経大1年)

やはり食は人を動かすんだと。食への「こだわり」に共感しない人はいないと思うので、企画に活かしやすいところかなと思いました。
(神外大3年)

04 鳥取県畜産農協哺育センター見学

牛、牛、牛！2日目の朝は牛の見学から

2日目の朝は、鳥取県畜産農協哺育センターの見学から！鳥取県畜産農協哺育センターでは、仔牛から出荷直前の牛まで、たくさんの牛が生活をしています。哺育センターの職員さんに質問する参加者もたくさんおり、牛の成長過程や、餌を食べる様子を間近で見学できました。（「押し牛」を探す学生事務局の姿もありました。笑）



牛が暑くならないような作りや牛舎の分け方など今まで知らないようなことを知ることが出来ました。（阪南大1年）

知識として知っていることと現地に行ってみると実際に見ることは全く違うものだと思います。（奈良女2年）

05 鳥取畜産農協について知る時間

牛の命を頂いているということ

哺育センターの後は、鳥取畜産農協（鳥畜）を見学しました。大学生協では、精肉の取り扱いをしていますが、「牛の命による産物を頂いている」ことは事実です。精肉がどのように加工されているかを見学し、牛の命を頂いているということを改めて実感しました。



肉牛は大学生協での取り扱いがないし、私たちにできることは多くはないかも知れないけれど、生の声を聞いたことで確実に意識は変わったと感じました。（滋県大2年）

06 鳥取畜産農協職員さんとの交流会

生産者の方と、話して、深める

大山訪問研修ラストは、鳥取畜産農協職員さんとの交流会。牛を育てる際のエピソードや、出荷に至らなかった牛はどうなるのかなど、哺育センターや鳥畜を見学したからこそその質疑が飛び交っていました。

2020年度~2022年度はコロナ禍により対面で訪問研修ができず、4年ぶりに現地に赴くことができました。たくさん食べて、たくさん話して、大山の地を堪能した2日間でした！



現在値上げが続いており、なるべく安いものを買おうという意識で動いていましたが、今回の話を聞き、産地を意識しながら、安さだけにこだわらず生活したいと思います。（奈良大3年）

みんな大好き！カウイー

カウイーを初めて知りました。可愛すぎるので生協でタヌローと併せて置くことを検討したいと思います。（神親和3年）



鳥取砂丘にも行きました



たくさん食べた大山の商品・自大学でいっぱい良さを上げましょう



つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [池田帆連]
Ikeda.Homura@univ.coop

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。